



東京八王子プロバスクラブ

創立 1995 年 10 月 18 日

2025～2026 年度 テーマ

プロバスだより

第362号

2026 年 1 月 15 日発行

編集・発行 情報委員会

楽しみ、学び、互助精神、奉仕を通じて輝くシニアライフを！

臨時総会

日 時 令和 7 年 12 月 11 日（木）12:00～12:40

場 所 八王子エルシィ

出席者 総会 28 名・例会 28 名・出席率 82.4%
(会員総数 38 名、欠席 6 名、休会 4 名)

1. 開 会 馬場例会委員長

只今より臨時総会を開催します。

2. 会長挨拶 持田会長

昨今、風邪やインフルエンザが大変流行っております。注意して下さい。

さて、本日の臨時総会では合唱祭の予算案の付議となります。当クラブの今期の大切な最後のイベントです。今年は「宇宙の学校」から始まり、30 周年記念事業が 10 月に終了しました。3 つ目がこの合唱祭です。ご審議のほどよろしくお願い致します。

3. 議長選任

恒例により会長が議長を務め、持田会長が議長席につき、会員総数と出席者数を確認、本総会が有効に成立したことを宣言し、議事に入った。

4. 書記・議事録署名人の選出

書記に岡本宝蔵会員、議事録署名人に根本照代会員、大野教子会員が選任された。

5. 議 事

議案は配布されているので、項目のみを記載する。

第 I 号議案 「第 3 回合唱祭」特別会計予算（案）

付議された議案について、持田地域奉仕委員長が説明し、特に質疑なく全員一致で可決承認された。

6. 議長解任

7. 閉 会

第 362 回例会

1. 開 会 馬場例会委員長

第 362 回例会の開催を告げ、配布資料の確認が行われました。

2. 会長挨拶 持田会長

先ほどは、臨時総会において「第 3 回合唱祭」予算案が皆さまのご賛同を得て、承認をされました。ありがとうございました。これで、合唱祭を皆様のご協力で必ず成功させたいと思います。



また、いちょう祭りですが、現在はクラブとしての関与はありませんが、個人的に協力できる方が受付業務などに支援をしております。今年も数人の会員の協力を頂きました。ありがとうございました。

次に、30 周年記念事業の最後の仕事として、記念誌の発行が残っております。現在、丸山副会長が 30 周年記念事業実行委員会・副委員長として、その記念誌担当としてまとめ役を務めております。これは実行委員会の作業としても進めるようにいたします。

写真撮影などでお世話になりました河合会員、内山会員とはデータの収集では、共同作業となります。よろしくお願いします。

本日の例会の卓話では、今年度入会された土井俊彦会員の「私のライフワーク」があります。楽しく拝聴したいと思います。

では、有意義な例会になるようご協力下さい。

3. ハッピーボックス披露

丸山副会長からハッピーボックス 15 件の披露がありました。(3～4 ページに掲載)

4. バースデーカードの贈呈

12 月生まれの会員に池田会員手作りのバースデーカードが贈られました。(写真左から持田会長、飯田会員、齊藤会員)



5. 卓 話

「私のライフワーク」

土井 俊彦

西八王子の興岳寺、土井家の長男です。現在は代表役員で住職をしています。

父俊玄と共にプロバスクラブの一員になりました。どうぞよろしくお願い致します。

地元の小学校、中学校を経て、高校は國學院久我山、大学は仏教系ならぬ神道系の國學院大学で哲学を専攻しました。

大学 2 年生の時に、神奈川県小田原の大雄山最乗寺で僧侶の修行をしました。

修行はなかなか厳しくて、100 日間は寺の外に出られません。作法やお経を覚えて仏教に慣れること、寺の生活に慣れることに苦労しました。一例として食事は作法が決まっていて、朝食は一汁一菜、一日おきにお粥かご飯。お粥の時は、ゴマ塩と沢庵がつきます。若かったので、大盛りの粥を口の中を火傷しながら食べた記憶があります。

食事の最後は、沢庵で応量器(漆の食器)をきれいに拭い、お湯をいただいて器を清めます。

その後、大雄山最乗寺を送安(修行を終えること)し、実家の興岳寺の僧侶になりました。

<ライフワークその1>25 歳の時に煎茶道に出会いました。当プロバスクラブの古川純香師の指導です。お点前や作法は禅の考え方、陰陽五行と通じるものがあり、その魅力に取りつかれ私のライフワークになりました。関東支部(東京・埼玉・神奈川)の支部長をしています。

<ライフワークその2>僧侶としてのライフワークは、八王子市仏教会会長と八王子文化連盟理事長です。八王子市仏教会の前身、八王子市仏教団青年部では、寺や保育園で紙芝居をする巡回子供会、夏の



浅川河川敷での灯籠流しをしました。2024 年に仏教会会長になってからは、4 月の花祭り、12 月の成道会(じょうどうえ)、2 月の涅槃会(ねはんえ)の行事を取り仕切っています。

来年 2 月には今年の一文字を揮毫する清水寺の森清範導師をお招きして、「あの世この世」の演題で講演会を予定。4 月には桑都テラスでの花祭り法要イベントも企画しています。

八王子文化連盟は、舞台部門、学芸部門、展示部門が 30 団体加盟。市からの委託で八王子市民文化祭を毎年開催しています。戦後 5 年から始まり今年で 75 回目となりました。部門ごとの楽しみを大事に、これからも継続して八王子の文化・芸術を守っていききたいと思います。

最後に。今は「家を守る人」が少なくなりました。「家業を守る」は死語になりつつあります。家を守ることは家族の絆。家族は社会で最小の単位であり、家が続けていくことは一番大切なこと。墓を守ることでも大切なこと。このようなことを「声を大にして」伝えていきたいと思っています。

6. 幹事報告

(代理)丸山副会長

会長挨拶にもありました創立 30 周年記念誌の発行について補足して報告します。30 周年記念誌の掲載事項とその執筆分担を目次に従って報告いたします。

挨拶「創立 30 周年にあたって」(持田律三会長)

祝辞 八王子市長初宿和夫様・八王子南ロータリークラブ会長藤原忠房様・全日本プロバス協議会会長馬場康博様に書面にて依頼

I 東京八王子プロバスクラブの活動状況。

1 30 年間の歩みと最近 5 年間の活動状況

(1)「クラブ 30 年間の歩み」について

(杉山友一会員)

(2) 最近 5 年間の活動状況

(各年度の会長の皆さん)

2 会員相互の親睦

- ・例会の開催(馬場征彦会員)
- ・卓話(池田ときえ会員)
- ・プロバスだよりの発行(丸山恭会員)
- ・同好会活動
 - ゴルフ同好会(持田律三会員)
 - 俳句同好会(河合和郎会員)
 - カラオケ同好会(持田律三会員)

教育を語る会（深谷正徳会員）
古典芸能鑑賞会（内山雅之会員）
美術鑑賞（池田ときえ会員）
囲碁同好会（田中信昭会員・橋本鋼二会員）

3 地域奉仕活動

八王子宇宙の学校開設 15 周年
（杉山友一会員）
八王子市小学校・中学校合唱祭の主催
（馬場征彦会員）
シニアダンディーズの活動（立川富美代会員）

4 地域及び全国プロバスクラブとの交流

八王子いちょう祭りへの参加（岡本宝蔵会員）
Dr 肥沼の偉業を後世に伝える会への参加
（岩島寛会員）
全日本プロバス協議会執行部の活動（一瀬明
会員・田中信昭会員）
第 10 回総会・八王子大会開催を終えて（持
田律三会員）

II 東京八王子プロバスクラブ創立 30 周年記念事業（泉道夫会員）

以上のとおり会員の皆さんに事業ごとに執筆分担
をお願いいたします。

7. 委員会・プロジェクト活動報告

(1) 地域奉仕委員会 持田委員長

この例会の前に、地域奉仕委員会の会合を開いて
おりました。今回の合唱祭は 11 校（グループ）の出
演になります。前回は 12 校の出演でしたので、1 校
減少です。私立の学校へも勧誘を試みましたが精一
杯のところでした。

今後は、（株）環境管理センター様へ協賛のお願い
に伺い、チラシ・プログラムなどの作成準備にも入
ります。1 月下旬に全出演校に集合して頂き、事前
説明会を開き、2 月に当クラブ内の役割分担を決め
て、協力体制を作りたいと思います。

(2) 宇宙の学校プロジェクト 塚本PJリーダー

令和 7 年度「八王子宇宙の学校」は、11 月 9 日八
王子学園八王子中学校・高等学校会場において、11
月 16 日東京工業高等専門学校会場において、それぞ
れ閉校式を行い、6 月から始まった本年度の日程を
全て無事に終了しました。ご協力ありがとうございました。

なお、今後この事業を円滑に継続していくにはい
くつかの課題もありますので、会員の皆様のより一
層のご支援御協力をお願いいたします。

8. 同好会報告

美術鑑賞会：展示紹介

- ① 富士美術館「ヨーロッパ絵画 美の 400 年」
10. 4～12. 18
- ② 八王子夢美術館「特別展ムットーニコレクション」
11. 23～12. 14

9. その他

「いちょう祭り」への協力参加御礼

いちょう祭り祭典委員会 岡本 宝蔵

本年のいちょう祭りには 11 月 15 日（土）19 万
2,000 人、11 月 16 日（日）24 万 3,000 人の参加があ
りました。会場での受付、案内、資料配布等々に協
力して下さった会員の皆さまに心からの御礼を申
しあげます。

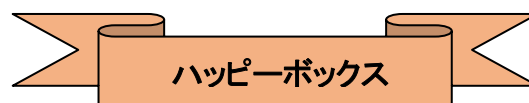
10. プロバス賛歌斉唱

11. 閉 会

丸山副会長

本日は例会にご参加していただきありがとうございます。
本日の卓話は土井俊彦会員の「私のライ
フワーク」でした。大変面白く、温かく、そして身
の引き締まる有難いお話だと思いながら拝聴しまし
た。また、次の例会でも卓話をぜひお願いしたいと
も思いつつ楽しい時間を過ごすことができました。
ありがとうございました。

本年の例会は今日が最後です。次の例会は来年の 1
月 15 日（木）になります。新年会も開催されます。
楽しい例会に出席しましょう。以上で本日の例会を
終わります。



◆プロバスクラブ創立 30 周年の記念式典で、30 年永
続のお祝いを頂き有難うございました。健康である
限りこれからもプロビアンとして頑張りたいと思い
ます。

立川 富美代

◆年老いてからの一年は、文字通り一日一生です。今日という日残された日々のたった一度のスタート初日、希望を来年につなぎます。

杉山 友一

◆なんとなく過ごせる日々。また、ハッピー！

永井 昌平

◆この一年、無事に過ごすことができました。感謝です。

池田ときえ

◆今月(12月)13日は私の誕生日です。皆様のお陰で、病氣してから2年半になりますが、だんだん良くなりつつあります。ありがとうございました。

飯田 富美子

◆坂口様、北川様、ノーベル賞おめでとうございませう。これからも子どもたちのために頑張ってください。

飯田 富美子

◆11月半ば、久しぶりに新幹線京都経由で城崎温泉に行ってきました。昔ながらのたたずまいで、とても癒されました。

有泉 裕子

◆2025年は30周年事業をはじめ、素晴らしい一年となりました。2026年も良き年となることを祈念して！

馬場 征彦

◆少し疲れましたので、来年はしばらく休ませていただきます。

野口 浩平

◆師走もあと2週間余り、新しく迎える年が、戦争の終結した穏やかな明るい年になってくれることを切に願っております。

内山 雅之

◆30周年記念が终えました。次は合唱祭です。今回はいちよう大ホールでの開催です。また満員満席になるような盛況な合唱祭になるHAPPYな初夢をみたいと思います。

持田 律三

◆今年も残すところあとわずか。振り返りをしっかりして、来るべき年に備えたい。

一瀬 明

◆若い頃よりも4cmも縮んでいた身長が、5か月前からの「ねこ背矯正」の結果、なんと2cmアップ！ハッピー、ハッピー！！

大野 教子

◆大相撲のウクライナ出身の関脇安青錦（あおにしき）が九州場所でも優勝し大関に昇進しました。5月場所後に京都大徳寺で偶然出会い握手し激励したことを誇らしく思う。

丸山 恭

◆職場の先輩から謹呈本をもらいました。楽しく読み終えました。

丸山 恭

俳句同好会便り

私の一句（十二月の句会から）

河合 和郎

一月も早や中旬。今年はどんな一年になるのだろうか。プロバスクラブも30周年の歴史を刻んだ。俳句同好会も今年16年目。さらに楽しく充実した一年を刻んでゆきたい。

短日や枝の始末はまたあした

池田ときえ

庭木の小枝を切り落としたが早や夕闇が迫っている。「またあした」とさっさと見切りをつけたところが作者らしい。軽妙な一句となった。

青き空銀杏紅葉の風に舞ふ

野口 浩平

晴れ渡った冬空はどこまでも澄んだ青色。黄金色の銀杏の落ち葉が風に舞う。青色と黄落の銀杏落葉との対比がこの句の眼目。

冬日和能登の空へと朱鷺放つ

飯田富美子

朱鷺の放鳥が始まって18年。佐渡の空には朱鷺の舞い姿が見られる。今年新たな試みとして能登の空に朱鷺が放たれる。夢と期待を込めた一句。

空つ風散歩の足元ままならず

馬場 征彦

空っ風の中をいつものように散歩に出た作者。思いがけない風の強さにたじろぐ。散歩も老いの身には体力勝負と実感した作者の嘆き節。

暮れてなほ銀杏紅葉の明るさよ

石田 文彦

銀杏の黄落の美しさを詠み切っている。老いることを知らない感性の一句。下五の「明るさよ」の詠嘆の措辞が上手い。

急ぐ足聖歌に止まる駅ピアノ

田中 信昭

最近、駅や町にピアノが置かれるようになった。テレビでもなじみの番組になっている。駅ピアノのメロデーにふと足を止めた作者の姿。

もう遠出叶はぬ二人日向ぼこ

河合 和郎

若い時代はどこへでも自由に出かけられた。しかし、老いには勝てない。今は静かに日向ぼこを楽しむだけの二人。これも幸せな姿の一つなのだ。

編集後記

今年も皆様により親しんで頂ける「プロバスだより」の作成を目指します。皆様からの原稿をお待ちします。

情報委員会

